

みのり大学藁科科学級公開講座

地域防災について考える

～能登半島地震被災地等での支援活動を通して～

能登半島地震では、家屋倒壊、断水、停電など大きな被害が発生しました。また、道路が寸断され孤立した集落もあり、災害支援や救助が迅速に行き届かない状況もありました。災害時に誰一人取り残さないよう、平時の今だからこそ自助や共助できること、すべきことを考えます。



講師 松山 文紀 氏

静岡市生まれ。立命館大学4年の1月、京都で阪神・淡路大震災の揺れを経験。震災1ヵ月後に神戸市灘区に入り、以降2年3ヵ月にわたり神戸にて復興支援活動に携わる。その後も日本各地の被災地に出向き、復旧活動等を手掛けている。2013年より震災がつなぐ全国ネットワークの事務局長を経て、2019年7月に静岡に戻り、現在は特定非営利活動法人静岡市障害者協会に勤務しながら災害支援活動を続けている。(服織郵便局長の実弟)

【日時】 令和6年8月22日(木)
9時30分～11時15分

【会場】 藁科生涯学習センター2階ホール

【対象】 60歳以上の方 30人(昭和39年4月1日以前に生まれた方)

【会費】 無料

【講師】 特定非営利活動法人静岡市障害者協会 まつやま 松山 ふみのり 文紀 氏

【申込】 当日、直接会場にお越しください(先着順)

※当事業は「みのり大学」受講生と一緒に聴講します。講座の前に事務連絡がありますので、あらかじめご了承ください。

「みのり大学」の詳細については裏面をご確認ください。

※来館時のマスクの着用は自由とさせていただきます。

問い合わせ 藁科生涯学習センター 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町 5-9

TEL : 054-278-4141 FAX : 054-277-2127

静岡市生涯学習センターホームページ: <https://sgc.shizuokacity.jp/>



おかんじゃけ君

服織地域に伝わる郷土玩具

「おかんじゃけ」のキャラクター

◆能登半島地震被災地を考える

1. 令和6年6月4日14:00現在の気象庁情報によりますと、地震活動ですが、震度1以上を観測した地震は1,859回を数えます。
2. 令和6年6月4日14:00現在の消防庁情報の人的・住家被害等の状況は下記のとおりです。

都道府県	人的被害							住家被害					
	死者	うち災害関連死	行方不明者	負傷者			合計	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損	合計
				重症	軽傷	小計							
人	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
新潟県				5	44	49	49	106	3,106		14	20,419	23,645
富山県				5	45	50	50	247	766			18,584	19,597
石川県	260	30	3	326	876	1,202	1,465	8,071	16,577	6	5	57,053	81,712
福井県					6	6	6		12			752	764
長野県												18	18
岐阜県					1	1	1						
愛知県					1	1	1						
大阪府					5	5	5						
兵庫県					2	2	2						
合計	260	30	3	336	980	1,316	1,579	8,424	20,461	6	19	96,826	125,736

◆「みのり大学薬科学級」の紹介

静岡市では、高齢者が新たな知識、技術を学ぶと共に、仲間づくりや異なる世代との交流をとおり、豊かな人生を送ることを目的として、高齢者学級「みのり大学」を開設しています。

みのり大学は市内に16学級あります。薬科生涯学習センターでは、おおむね第二・四木曜日の午前（1回2時間程度）に実施しています。歴史、文化、経済、産業、健康、福祉、環境、消費、防災など幅広い分野についての講義や、社会見学などの自主活動、健康マージャン、輪投げのクラブ活動などとおして元気にイキイキと学んでいます。

みのり大学に参加してみたいけど、どんな話を聴けるの？という方に向けて、今回講義を一部公開することにしました。新入生募集は毎年行いますので、興味のある方はお問い合わせください。

